

# 「保険でより良い歯科医療を」 愛知連絡会ニュース

「保険でより良い歯科医療を」  
愛知連絡会  
〒466-8655  
名古屋市昭和区妙見町19-2  
愛知県保険医会館内  
TEL ; (052)832-1349  
FAX ; (052)834-3584

「保険でより良い歯科医療を」愛知連絡会

## 第4回定期総会にご参加ください

2010年**5月30日(日)** 午前**10時~12時**

愛知県保険医協会伏見会議室

名古屋市中区錦一丁目13-26 名古屋伏見スクエアビル9F

10:00~10:30 総会議事  
10:30~12:00 記念講演



### 記念講演 歯を大切にして健康が花咲いた町

-25年間、歯科保健活動に取り組んだ町長の経験から

**参加費  
無料**



### 山田兼三氏(元 兵庫県南光町長)

今から30年も前に、全国に先駆けて歯科保健センターを設立し、地域住民とともに積極的な歯科保健活動を行った経過やその成果についてお話しいただく予定です。

#### Topics

### 「保険で良い歯科医療」を求める請願署名 62,000筆を達成!

昨年6月から取り組んだ「保険で良い歯科医療」の実現を求める署名は、愛知連絡会全体で62,097筆を集めて国会に提出いたしました。ご協力ありがとうございました。

今年4月の歯科診療報酬改定は、2.09%の引き上げと10年ぶりのプラス改定となりました。署名や繰り返しの要請で政府・議員の理解も広がってきましたが、歯科医療崩壊を食い止めるまでには至っていません。今後も運動を進めていきたいと考えていますのでよろしくお願いたします。

#### Topics

### 三重県で「保険で良い歯科医療」の意見書を採択

三重県議会では、3月10日に「より良質な歯科医療の実現を求める意見書」を4会派46議員の賛成で採択しました。反対は会派公明党の2議員のみでした。これで三重県では、県議会と5町議会が意見書を採択しています。

意見書の採択は、全国で9県議会436市区町村議会です。これは全自治体の25.2%にあたります。愛知県では、14市町村議会が採択しています。愛知連絡会では、6月議会に向けて運動を強めていく予定です。

#### Topics

### 大阪・大分で連絡会が次々と設立予定!

「保険で良い歯科医療を」の運動が広がる中、各地で連絡会の設立が準備されています。

昨年11月8日に全国で5番目の兵庫連絡会が立ち上がりました。今回、6番目となる大阪、7番目となる大

分で、それぞれ連絡会の対上が予定されています。

大阪では、5月29日に「保険歯科医療を守り、発展させる大阪の会」が設立総会を行います。記念講演は「口から見える格差と貧困」をテーマに、尚綱学院大学女子短期大学部教授の岩倉政城氏にお話しいただきます。

また6月20日には「保険でより良い歯科医療を」大分県連絡会の結成総会が行われます。結成総会には、愛知連絡会会長の大藪憲治先生が出席し、全国保険医団体連合会副会長の宇佐美宏氏とともに基調講演を行います。

# 美浜町・中区で出前講座

ていかなくは  
いけない問題」

「帰って家族に

も伝えたい」などの感想  
が寄せられました。



## よく噛んで食べることが 全身の健康に大切

【美浜町】

2月25日(木)は、知多郡美浜町上野間公民館にて出前健康講座を開催しました。美浜・南知多年金者組合から依頼を受けたもので、大藪憲治会長が出向き、11人の地域住民のみなさんが参加しました。

大藪会長は「よりよく食べるはより良く生きる」のスライドを用いて、口腔ケアの大切さ、噛むことの重要性や唾液の役割、歯周病と糖尿病の関係を例にとって口腔と全身の関わりなどについて説明しました。

また日本人が長い年月を

経て作り上げてきた日本食がいかに健康や長寿に理にかなったものか解説して、現代の柔らかな食べ物やインスタント食品が市場に溢れ、噛む習慣が失われつつある今、日本食の素晴らしさやよく噛んで食べる習慣をもう一度見直してみしてほしいと語りました。

さらに愛知連絡会の取り組みを紹介するとともに、現在の歯科界の現状について、二十年以上も前に確立されている歯科技術が未だ保険適用されていない実態について触れると、参加者からは驚きの声が上がりました。

講演の中、参加者から「つい先日、歯科治療に区切りが付いた。今後はどのようにケアしていけばいいのか」「歯磨きの後にインジンを使っているが効果はあるのか」など多くの質問が出されました。また講演後には「歯科医療の問題は本来なら国民から運動をし

## 八〇二〇運動の前に 六〇二四運動が重要

【名古屋市・中区】

3月14日(日)には、新日本婦人の会中支部主催の新婦人健康フェスタが中区の女性会館で開催され、健康企画として「より良く食べるはより良く生きる」をテーマに出前健康講座を行いました。講師は、保険医協会名古屋北部地区世話人の谷口二郎氏(中区開業)で、参加者は女性を中心に50人でした。

講演では、まず「より良く食べるはより良く生きる」のDVDを参加者で視聴した後、谷口氏が、八〇二〇



運動の前の段階に、六十歳で二十四本の自分の歯がある六〇二四運動が重要で、歯を失う前の日頃の口腔ケアと早期受診の重要性を訴えました。

また、歯周病菌が動脈硬化や骨粗鬆症の要因の一つとなり得ることなどをあげ、口腔内の健康が全身の健康と大きく関わっていることを説明しました。

さらに歯科受診時の注意点として、骨粗鬆症や糖尿病、肝炎、薬などのアレルギーがある場合は必ず治療前に歯科医師に相談してほしいと話しました。

参加者からは、「起床時に歯みがきをしたほうがよいと聞いたが本当か」「口臭の原因は」などの質問が次々出され、活発な講座となりました。

# 愛知県保険医協会の新点数説明会で「保険で良い歯科医療」を求める決議を採択

愛知県保険医協会は、4月3日(土)に豊橋、4日(日)に名古屋で、歯科新点数説明会を開催しました。

今回の歯科診療報酬改定は、2.09%の引き上げとなりましたが、歯科医療崩壊を打開するためには不十分であり、患者の窓口負担軽減とともに引き続き運動が重要であると考えます。

今回の改定は、「保険で良い歯科医療の実現を求める請願署名」などの運動の成果で、基本的な診療報酬

の引き上げが実現しましたが、一部の検査などが包括されたり、明細書の発行が義務化されるなど問題点も指摘されています。

また、長期に亘り据え置かれている基礎的な技術料は殆ど改定されず、一般の歯科医院で行われている医療技術の保険導入も進みませんでした。

こうした状況を踏まえ、「保険でより良い歯科医療の実現、歯科診療報酬の大幅引き上げを求める決議」

を参加者で採択しました。

## 採択された決議

- 一 長期に据え置かれている頻度の高い基礎的技術料の引き上げ、初・再診料の医科歯科格差是正など、歯科診療報酬を大幅に引き上げること。
- 一 歯科開業医で広く行われている歯科医療技術について、適正な点数で速やかに保険導入すること。
- 一 患者と医療担当者の信頼関係を損ね無用な混乱をもたらす明細書発行義務化の実施を撤回すること。
- 一 患者の窓口負担の大幅な軽減を行うこと。
- 一 高齢者の負担が増えていく後期高齢者医療制度を廃止すること。